

携帯電話やスマートフォンのトラブルを防ぐために 2016.12.22

携帯電話やスマートフォン・タブレット端末の普及によって、インターネットは、ますます私たちの生活に身近なものになってきました。最近、子どもたちも自分の携帯を持ち、メールや調べ物、ゲームなどを利用することも多くなりました。一方で、有害情報サイトなどにアクセスし、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースも絶えません。特に密室で過ごす機会の多い冬休みは心配です。最近多いトラブルを紹介します。

・書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ

SNS・ラインなどで人の悪口を書き込むなど、インターネット上での人権侵害やいじめが横行し、被害にあった子どもが自殺するなどの事件も発生しています。

・SNSなどに載せた個人情報の流出

SNSなどに安易に個人情報を記載したために、写真や名前、メールアドレスが知られないところで勝手に使われ、嫌がらせを受ける被害が発生しています。

・SNSを通じて知り合った人から誘い出されての暴力被害・性的被害

最近、出会い系サイトではなく、SNSやゲームサイトなどで知り合った人から、誘い出しを受けて、子どもが暴力被害や性的被害を受けるケースが増えてきています。

・無料ゲームサイトでの意図しない有料サービスの利用

「無料」とうたっているオンラインゲームで遊んでいる間に、アイテムが有料であることに気がつかずに使用して、高額の料金を請求されてしまうトラブルが発生しています。

子どもが、携帯電話やスマートフォン等で、インターネットを安全に利用できるようにするためには、**家庭のルール**をつくるのが大切だと言われています。ルール作りは保護者の一方的な押し付けではなく、子どもと一緒にルール作りの必要性から利用目的や利用場所・時間帯を話し合っ**て決める**ことが大事です。もし、これらのルールを守ることができな**かった**時には、携帯電話などの利用を一時禁止するなどのペナルティも決めておくと、ルールを守るための責任感が本人に芽生えます。なお、いつも目に付くところにルールを張っておくなどするとより効果的です。携帯電話などの利用状況については、子どもと折に触れて話し合い、**問題がないか定期的に確認**してください。万が一、トラブルが生じた時には、すぐに保護者に相談するように普段から子どもに意識させてほしいです。子どもに携帯電話やスマフォを持たせるということは、子どもが**加害者の立場**にも、**被害者の立場**にもなる可能性があるということを、保護者の皆様にも十分ご認識いただき、**各ご家庭でのルール作りを進めてほしい**と願っています。トラブルを防ぐための手立ての一つとして学校への持込は禁止にしていますが、各ご家庭のご協力ご支援がなければ、トラブルを未然に防ぐことは非常に難しいことをご理解ください。(注意:決して、全ての中学生がスマフォ・携帯を持っている訳ではありません。)